学校番号	３００２

令和８年度　農業科（ハイテク農芸科）

教科	農業	科目	植物と人間	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	「栽培と環境」「植物ﾊﾞｲｵﾃｸﾉﾛｼﾞｰ」「農業と情報」「農業機械」（いずれも実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年生にひき続き「植物と人間」に関する座学科目と農業を科学的にアプローチするための実験・実習を通して、体系的に身につけていきます。対象となる植物をよく分析して、農業や植物を科学的な視点で捉え、農業の各分野における意義や役割を理解しましょう。そして、植物の特性や性質に応じた栽培管理や生産技術・加工技術・利用技術へと応用発展できる実践力を身につけましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
・農業に関する実践的な知識と技術（栽培管理・生産技術）について、総合的かつ横断的に理解する特に人間生活に関する植物の利用・応用技術や人と植物・農業との関わりについて知識と技術を習得する。

【思考力、判断力、表現力等】
・人間生活に関する植物の利用・応用技術や人と植物・農業との関わりについて科学的な思考力と問題解決能力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】
・人間生活に関する植物の利用・応用技術や人と植物・農業との関わりについ自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む態度を育む。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人間生活において植物を利用応用するための知識と農業に関する実践的な知識と技術がある。 人間生活において植物を利用応用する技術を身につける。 植物の栽培や安全な食料生産に関する実践的な技術を身につけ、園芸植物の育成や利用に関するプロジェクトを合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	人間生活における植物の利用応用技術や人と植物・農業とのかかわりについて思考を深めることができる。 人間生活における植物の利用応用や農業に関する実践的な知識と技術を基に、科学的に捉えて合理的に解決する判断力がある。 人間生活における植物の利用、農業の応用技術に関して創造的な能力を身につけて表現することができる。	農業・植物と人間生活の関係について興味･関心を持ち、主体的意欲的に学習に取り組む姿勢や態度を身に着けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	農作物と人間生活	・園芸作物（野菜・果樹・草花） ・食用作物 ・工芸作物 ・飼料・緑肥作物	a：農業分野における植物の分類、人間生活における植物活用、食料生産および農業経営について理解し、実践的な知識を身につけている。 b：農業と食料生産やその人間生活の植物活用および農業経営について理論的に考え、判断・表現することができる。 c：農業と食料生産や人間生活における植物利用および農業経営について興味関心を持ち、意欲的に学習に取組もうとしている。	実習記録ノート レポート 発表 実技 定期考査 学習状況の観察	実習記録ノート レポート 発表 実技 定期考査	実習記録ノート 学習状況の観察 発表 自己評価
	食料生産の動向	・世界の食料生産 ・農業白書 ・自給率と輸入食料				
	農村・農家と農業経営	・農業経営 ・農家と農業経営 ・進路と・農業自営 ・農業6次産業化 ・農産物販売 ・GAP				
2学期	自然環境と農業、人間生活	・環境と農業生産 ・地球温暖化 ・物質循環(C・N等) ・環境保全型農業 ・自然環境の保全と利用 ・	a：自然環境と人間生活や農産物の加工と植物の活用について、実践的な知識と技術を身につけている。 b：自然環境と人間生活や農産物の加工と植物の活用について、課題を見出し、その解決をめざして思考を深めて合理的に判断できる。 c：自然環境と人間生活や農産物の加工と植物の活用について、関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	実習記録ノート レポート 発表 実技 定期考査 学習状況の観察	実習記録ノート レポート 発表 実技 定期考査	実習記録ノート 学習状況の観察 発表 自己評価
	農産物の加工と植物の活用	・人間生活と植物 工芸作物 ・農産物の食品加工 ・草花と人間生活 ・緑と生活環境 ・フラワーアレンジ				

3学期	農業の先進技術	・遺伝子と育種 ・知的財産と育成者権 ・種苗法 ・農業機械と安全 ・農業ＤＸ ・環境制御	a: 農業の先進的な緒技術について理解し、最先端の技術を身につけている。 b: 農業の先進的な緒技術について総合的に判断し理論的に考え判断できる。 c: 農業の先進的な緒技術について意欲や関心を持ち、新技術に意欲的に取り組んでいる。	実習記録ノート レポート 定期考査 発表 実技 学習状況の観察	実習記録ノート レポート 定期考査 発表 実技	実習記録ノート レポート 学習状況の観察 発表 自己評価
1～3学期	①植物バイオテクノロジー ②農業と情報 ③農業機械 ④人間生活と園芸	①･組織培養 ･生物の活用 ･微生物の利用 ②･情報分析 ･インターネット SNS の活用 ･ネットリテラシー ･スマート農業 ･知的財産 ③･農業機械の操作 ･環境制御 ･測量･農地の構成要素 ④･農産物加工 ･植物草花の活用 ･自然資材の活用	a:農業分野における機械の運転操作や植物、情報の活用方法について、基礎的な知識・技術を身につけている。 b:農業分野における機械の運転操作や植物、情報の活用方法について、安全に実習を行えるよう理論的に考え、判断・表現することができる。 c: 農業分野における機械の運転操作や植物、情報の活用方法について関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	実習記録ノート レポート 発表 実技 定期考査 学習状況の観察	実習記録ノート レポート 発表 実技 定期考査	実習記録ノート 学習状況の観察

表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度